

第7回全日本社会人バスケットボール選手権大会県予選 実施要項

- 1 主 催 (一社)岩手県バスケットボール協会
岩手県社会人バスケットボール連盟
- 2 主 管 岩手県社会人バスケットボール連盟
奥州市バスケットボール協会
- 3 特別協賛 (株)佐藤興産
- 4 協 賛 トヨタL&F岩手(株) (有)かくりき商店 (有)かんのシューズ
トヨタ紡織東北(株) (株)フープスター・サカイ (株)モルテン
山口北州印刷(株) (株)南部富士カントリークラブ
(株)アイズ・カンパニー 東亜道路工業(株)岩手営業所
バスケットプロショップ・スクラッチ (株)スポーツブレイン
(株)B. B. JUMP 井上スポーツ(株)
- 5 期 日 令和6年9月21日(土)~22日(日)
- 6 会 場 江刺中央体育館、江刺西体育館
- 7 競技方法 トーナメント方式(第3代表決定戦を行う)
- 8 競技規則 (1) 現行のJBA競技規則による。
(2) 予定時間を過ぎる場合のゲーム開始前インターバル10分、ハーフタイム10分とする。
- 9 参加資格 (1) (公財)日本バスケットボール協会に登録したチーム・選手とする。
(2) (一社)日本社会人バスケットボール連盟のオープン・オーバーエイジ・フレンドリーのいずれかに登録されたチーム・選手とする。
(3) チームの指揮を執る者は「JBA公認E級以上」の資格を有する者であること。
- 10 組み合わせ 前年度の選手権県予選の結果及びリーグ戦の結果を踏まえて、岩手県社会人バスケットボール連盟の責任抽選とする。
- 11 表 彰 第1位から第3位まで表彰する。
- 12 参加人員 選手16名、スタッフ6名、計22名以内とする。
なお、東北ブロック予選ではヘッドコーチ1名、ファーストアシスタントコーチ1名を必ず登録し、試合には必ずベンチ入りすること。
- 13 帯同審判 (1) 各チーム帯同審判員(JBA公認C級ライセンス以上)を帯同すること。
(2) 男子チームについては原則男性の帯同審判員とする(A級審判以上はこの限りではない。)
(3) 自チームの試合前後の割当とは限らないので注意すること。
(4) 帯同審判員は、一人1チームのみの登録とし、必ず本人からの同意を得ること。(諸事情により変更する場合は、変更する審判員本人の同意に加え、県社会人連盟審判長の下承を得ること)
- 14 参加申込 (1) TeamJBAにて申し込むこと。【申込期日：8月30日(金)】
(2) 大会参加料 15,000円
振込先は、後日参加チームに通知します。
- 15 エントリー変更 申込変更後のエントリー変更は認めない。
- 16 試合球 (株)モルテン製の「BG5000」を主催者で準備する。

17 その他

- (1) 参加申込後の棄権については、厳重な処罰を講ずる。
- (2) 競技の運営にあたり、各チームに審判とオフィシャルの協力を依頼する。正当な理由なく割り当てられた審判・T0 を果たさなかったチームには没収試合を含む厳正な処罰を講ずる。
- (3) 上位入賞チームは、11月16日(土)～17日(日)に福島県会津若松市、喜多方市にて開催される東北ブロック予選に参加すること。【参加枠：男子2、女子2】
- (4) 競技中の負傷などは各チームで対応すること。また、各チームにてスポーツ傷害保険に加入することが望ましい。
- (5) 今年度の選手権の結果、男子8チーム・女子4チームに2025年度の選手権出場の権利を与える。その他のチームはリーグ戦結果による。

18 問合せ先

岩手県社会人バスケットボール連盟 理事長 菅野知行
TEL:090-8924-0398
E-mail:kantomobasketball@gmail.com